



Y U K I S H I R O M I Z
東京電力(株)東通事務所 広報誌

ゆきひらみす

Vol 6

秋号

2006.9.30

発行／東京電力株式会社 東通事務所 TEL039-4223 青森県下北郡東通村大字小田野沢字南通2-303 TEL0175-48-2121(代)・FAX0175-48-2019
ホームページアドレス http://www.tepco.co.jp/higashidori_np/index_j.html



津軽海峡に浮かぶ漁火

お知らせ

東通原子力発電所1・2号機の重要電源開発地点の指定について

平素は当社事業に対し格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

さて、当社はこの度、東通原子力発電所1・2号機について、経済産業大臣より重要電源開発地点の指定を受けました。

これもひとえに地域の皆さま方の多大なるご理解とご協力の賜物であり、心から感謝するとともに、あらためて厚くお礼申し上げる次第でございます。

本指定を受けたことにより、今後は経済産業大臣に対して原子炉設置許可申請をおこなうとともに、一日も早く準備工事に入れるよう各種許認可手続きをおこなって参ります。

またこれらに伴い、現在の東通事務所は新たに建設準備事務所として生まれ変わり、敷地造成および港湾工事などの準備工事の開始に向けた組織体制づくりを進めていく所存です。

今後も事業の推進にあたりましては、安全・安心を第一義に、情報の公開や品質保証体制の確立に努め、地域の皆さまのご信頼を得られるよう取り組んで参りますので、引き続き変わらぬご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

平成18年9月吉日

東京電力株式会社東通事務所
所長 峰 雅夫

※重要電源開発地点

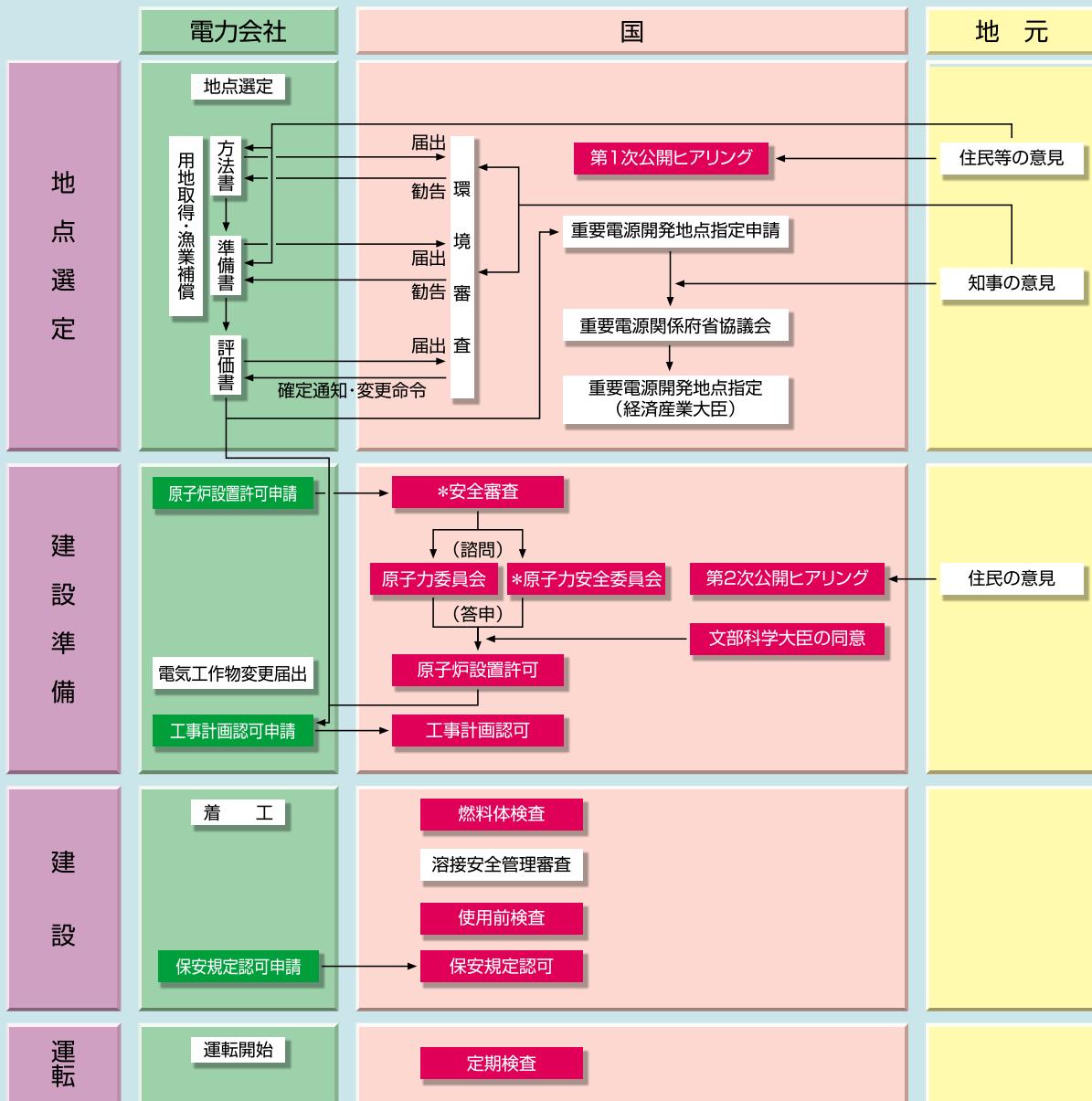
推進することが特に重要な電源開発地点について、電気事業者等からの申請に基づき、地元合意形成や関係省庁における許認可の円滑化などを図るために、経済産業大臣が指定をおこなうものです。

電源開発手続き

発電所を建設する場合、まず、国・地方自治体・電力会社・地元住民の間で十分な話し合いが行われ、建設計画に地元の意見や要望を反映させることで地元の合意形成が図られます。

さらに、地元の都道府県知事の意見聴取や関係省庁との協議等を踏まえ、着工までにチェックが繰り返され、できる限り地元の意見が反映されるようになっています。

■電源開発手続きの概要



原子力を自然エネルギーに置き換えた場合のコスト比較(例)



原子力発電所
1基に相当する設備
1基当たりの設備容量
利用率
必要な投資額



太陽光発電
190万軒
(福岡県の全戸数と同程度)
3.5kW
12%
6兆円



風力発電
4,000基
(面積では約248㎢、琵琶湖の約1/3)
1,000kW
20%
1兆円

【出典】資源エネルギー庁「核燃料サイクルのエネルギー政策上の必要性」(2002年3月)



「商売」ってむずかしい? 小学生が模擬店の経営に挑戦!

～未来を創る小さな手～「チャレンジショップ」が8月5日、東通村体育館駐車場で行われ、参加した20人の子どもたちは商品の仕入れから販売まで、いきいきと体験していました。

子どもたちに商売の楽しさを知ってもらい、商業後継者の育成や新規創業の促進をはかりうると、むつ・下北地区商工会青年部連絡協議会が青森県商工会連合会の委託を受け開催しています。昨年は十和田市の道の駅



チャレンジショップに参加した子どもたち

で下北の物産をアピールしたのに続き、今年は多くの人に下北に来てもらい、後継者の育成にも役立てたいと「来(か)さまい下北半島大物産展」と同時に開催しました。

開会セレモニーで商工会青年部連絡協議会の大槻淳会長は「いっぱい勉強して商売を楽しんでください」とあいさつ。続いて若手経営者を講師に「ちゃれんじ経営入門」と題してセミナーが行われ、仕入れの仕方から売価の設定、値札作り、販売方法など商売の「いろは」をみっちり学習。そしていよいよチャレンジショップでは、

商工会青年部のブースから下北の特産品である「のし火力」、「とろろこんぶ」、「鮭とば」などを仕入れ、学んだことを実践です。

午前10時、模擬店のテントでは仕入れた商品を綺麗に並べ、値札を付けて販売をスタート。会場には下北の物産を目当てに村内外から1000人が訪れ、子どもたちは「いらっしゃいませ」「おいしいですよ」と元気に商品を売り込んでいました。

販売が終わると、売り上げの集計や残った商品の返品、利益の計算なども子どもたちの手で行いました。東通小学校の児童は「物を売るのは初めての経験だったけれど、頑張って声をかけ買ってもらえた時はうれしかった」とにっこり。大槻会長は「この経験を機に、参加した子どもたちの中から商売を始める人が育ち、東通村における経済発展の担い手になって欲しいですね」と熱く語っていました。



大きな声で売り込む子どもたち



大槻淳会長の
あいさつ



さあ開店!「いらっしゃいませ」



真剣に商売の「いろは」を勉強

広げよう! 地産地消の輪



東通村で9月2日「海の市・山の市・里のふれあい市」が開かれ、村民約200人が集まり地産地消の輪を広げていました。

ふれあい市は、魅力と活力あるまちづくりを目指し、村民自ら楽しみながら

ら村を盛り上げていこうと、全国・青森県の地域づくり団体に認定された「東通★東風塾」が主催しました。大自然に囲まれ、水産資源や農産資源が豊富な東通村。この豊かな恵みを、村民の皆さんに少しでも消費できるような場を提供したいと、塾生たちがアイデアを出し合い開催したそうです。

午前8時、会場となった分譲地ひとみの里中心地には、色とりどりのテントやパラソルが張られ、農家人や漁師さん、団地の人が海、山、もののお店・16店を店を開き。海のもののお店にはカニやイカなど海産物、うに飯。山のもののお店には新鮮なとれたて野菜がズラリと並びました。里のものとしては、り

らっくすmamaのテントで手作りのクジやぬいぐるみの格安販売が行われ、子どもたちは大喜び。手作りアクセサリー、子犬の販売などもあり、会場は一日中賑わいをみせていました。東風塾の山崎孝悦塾長は「回を重ねるごとに出店者が増え、地産地消の場として役割が果たせれば」と話していました。



盛り上がった地域イベント

参加報告

ひがしどおり よさこい来さまい祭り2006

(平成18年8月27日)

大観衆の中、地元の方々と我々電力企業体の若者が心を一つにして祭りを盛り上げました!

東通村の最大イベントである「ひがしどおり よさこい来さまい祭り2006」に参加しました。これは下北をはじめ、十和田市、弘前市などのチームも参加するよさこい踊りの祭りで、今年は村内外22チームの参加があり、華麗な踊りあり、エネルギーッシュな踊りありと大変盛り上がりいました。当所員からは4名が東通村を代表する「和心伝心(わしんでんしん)」チームと電力企業体チーム「風舞翔吹(かさまいしようぶ)」の2チームに加わり



①



②



③



④



⑤

参加しました。

和心伝心チームは東通村をPRするために8月12日に高知県で開催された「よさこい全国大会」にも出場し、当所員4名もチームの一員として参加しました。

全国大会では流しとステージの踊りがあり、路上での流し踊りでは、多勢の観光客が沿道から熱い視線と声援を送っていました。

和心伝心チームは日頃の練習の成果を精一杯発揮し、それぞれが楽しみ、笑顔と掛け声で暑い高知城下を踊りきり東通村を存分にアピールしていました。

来さまい祭り2006

- ①和心伝心チーム
- ②風舞翔吹チーム
- ③花嵐組チーム
- よさこい全国大会(高知)
- ④⑤本場高知県の晴れ舞台で堂々と演じる和心伝心



みんなでヨーク考えてみよう!

ゆきしろみず
ミニミニ



〈問題〉 東通村の北東端にある尻屋崎灯台は、太平洋を航海する船の安全を守り続けています。灯台の明るさは日本最大級といわれていますが、さて、その光度(明るさ)はどのくらいでしょうか?

右の①②③からお答えください。

① 光度53万カンデラ

② 光度153万カンデラ

③ 光度200万カンデラ

応募方法

(夏号の答えは

③でした)

答えがわかった方は折込ハガキでご応募ください。正解者の中から抽選で30名様に図書カードをプレゼントいたします。なお、当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。
〈応募締切／平成18年11月30日(木)消印有効〉

クイズの答えは次号に掲載いたします。

※応募総数60通で全員正解でした。厳選なる抽選の結果30名様が当選しました。

個人情報の取り扱いについて ご記入いただきましたお客様の個人情報は、本広報誌関連の使用を目的とし、第三者に開示・提供することはありません。



図書カード

[東通村 Sさん]

毎回楽しく読んでいます。色々、地域の事が詳しくわかるので参考になります。頑張って下さい!!応援しています!!

[編集室から]

ありがとうございます。これからも地域のいろいろな話題を取り上げて行きたいと思います。今後とも応援をよろしくお願いします。

[東通村 Aさん]

先日ニュースで六ヶ所の体内被ばくを見て不安になりました。安全面には充分に注意してほしいです。

[編集室から]

おっしゃるとおりです。我々原子力に携わる事業者としては、何よりも安全を第一に考え、皆さんに安心していただけるよう努めてまいります。

[東通村 Kさん]

ゆきしろみずと言う命名はどう言う意味でしょうか?

[編集室から]

本ページの一番下に載せてありますが、「ゆきしろみず」とは雪どけ水のこと、雪どけ水のように地域に浸透し、一体となつていけばという願いを込めてつ

けたタイトルです。これからもよろしくお願いします。

[六ヶ所村 Yさん]

くずら餅を私はずっとくじらもちだと思ってました… ~知らなかった~!!

[編集室から]

実は私も「くじらもち」と言っており、くじらの何かをませて作った餅だと思っていました。



●お問い合わせ

東京電力株式会社 東通事務所 広報グループ

〒039-4223 青森県下北郡東通村大字小田野沢字南通2-303
TEL0175-48-2121(代)・FAX0175-48-2019(月～金・平日午前9時～午後5時)

12月号(冬号)の主な内容予定
表紙写真／里山の初冬・東電トピックス・エネルギーの扉・村民の笑顔・イベント参加報告・
ゆきしろみずミニミニクイズetc

◆誌名「ゆきしろみず」とは、雪どけ水のことをいいます。雪どけ水は静かに大地に流れ入り、浸し、潤します。我々も雪どけ水のように地域に浸透し、一体となつていけばという願いが込められています。

編集後記

今年も夏が終わりましたね。今年の夏は梅雨明けが遅かったことで、とても短かった感じがします。皆さまの夏はいかがでしたか?

私事ですがこの夏、本場「高知のよさこい祭り」で東通村を代表する「和心伝心」チームに加わり踊ってきました。高知はとても暑かったです、大勢の観客の前で踊り切った後の感動と満足感は最高でした。

ところで、高知にある「はりまや橋」って知っていますか?「よさこい鳴子踊り」でも唄われていますが、これが見てビックリ!何とも小さい橋でした。地元の人に「日本三大がっかり」に入っている(?)そうです。皆さんも高知へ行った際には話の種に行って見てはいかがでしょうか。